

## 2022 年度 第 1 回兵庫県審判トレセン 報告

日 時	2022 年 4 月 3 日 (日) 14:30~20:30
場 所	西宮浜総合運動公園・人工芝グラウンド
参加者	大槻 隼人、別處 大輝
スタッフ	浦元 雄一郎、福岡 渉、梶山勝弘 (報告)
インストラクター	内橋 克博
内 容	実技など

### 報 告

#### <開校式>

浦元トレセンマスターから 2022 年度の県トレセンの主旨についての説明があった。

#### <実技①> 2022 年度兵庫県社会人リーグ

主審：別處 副審：都市協会派遣



#### <実技②>

主審：大槻 副審：都市協会派遣



2022 年度がスタート。この日は、2022 年度兵庫県社会人リーグが開幕。雨が降るなか、2022 年度関西カテゴリー入りを目指す審判員 2 名が西宮浜で行われた試合を担当した。今年度から関西カテゴリー編成が変更になりカテゴリー入りが厳しくなるが、頑張ってもらいたい。

<振り返り>



コロナ感染予防対策のため、雨が上がったため振り返りは屋外で行った。争点から遠いことが自身でも解っているが、近くに寄れないなどポジショニングに悩んでいる審判員に対し、①競技者は、得点を取るためにどのような動きをするのか②味方競技者がどこにいるのかなどの例を用いて審判員に解決策を考えてもらった。(チュータリングの手法)

審判員には、今回、学んだことが次回にどれだけ生かされるのか期待したい。



## 2022 年度 第 2 回兵庫県審判トレセン 報告

日 時	2022 年 4 月 16 日 (土) 9:00~17:00
場 所	三木総合防災公園 第 2 陸上競技場
参加者	大槻 隼人、別處 大輝
スタッフ	浦元 雄一郎、深井 佳晶
インストラクター	長岡 康規、中村 正光
内 容	講義・実技

### 報 告

#### <講義>

中村インストラクターから参加審判員の課題である『動きとポジショニング』についての講義があった。審判員はいつ、どう動き、どこにポジションをとるのかを考え自分たちの課題にしっかりと向き合っていた。



#### <実技①> 2022 年度 U18 プリンスリーグ関西 2 部

主審：別處 副審：チーム帯同 第 4 の審判員：兵庫県派遣



<実技②> 2022年度 U18 プリンスリーグ関西2部

主審：大槻 副審：チーム帯同 第4の審判員：兵庫県派遣



<振り返り>



インストラクターから試合映像を使用したの振り返りがあった。審判員のストロングポイントや動き方のアドバイスがあった。また、トレセンスタッフからも競技者やチームへのマネージメントやプレーが切り替わる瞬間の頭と動きの切り替えのタイミングなどのアドバイスもあった。今回のトレセンはプレーに対して審判員が近すぎる場合と遠すぎる場合のデメリットが浮き彫りになった事象が多く、5月からの審査対象試合に向けて、審判員にとっては非常に意義のあるものになった。

審査では競技者、チームのマネージメントはもちろんのこと、運営や帯同の審判員とも良い協力で良い試合にしてもらいたい。



## 2022 年度 第 3 回兵庫県審判トレセン 報告

日 時	2022 年 5 月 22 日 (日) 10:30~17:00
場 所	三木総合防災公園 第2陸上競技場
参加者	大槻 隼人、別處 大輝
スタッフ	深井 佳品
インストラクター	井上 克己、梶山 勝弘 (報告)
内 容	実技など

### 報 告

大槻、別處審判員とも関西ステップアップ制度の対象試合を終えての課題（ポジショニングや判定など）に対して、この試合での意気込みをそれぞれに言ってもらい、今回の試合に臨んで頂いた。

<実技①> 2022 年兵庫県社会人リーグ 1 部  
主審：別處 副審：都市協会派遣

<実技②> 2022 年兵庫県社会人リーグ 1 部  
主審：大槻 副審：都市協会派遣



※審判終了後に次の試合の映像をとっている。



<振り返り>

この試合で選手とのコミュニケーション、判定の精度など新たな課題も見つかった。28日に関西ステップアップ制度の対象試合の2試合目があるため、インストラクターと審判員と一緒に色々な課題に対して優先順位をつけて改善策を考えた。現役のカテゴリーI審判員からは、何をすべきなのか、何をしなければいけないのかなど具体的なアドバイスがあった。兵庫の代表としてカテゴリーアップを目指して欲しい。